

第10回定期会員総会議案

平成23年7月23日

第1号議案 平成22年度活動報告の件

第2号議案 平成22年度収支計算書承認の件

第3号議案 役員改選の件

第4号議案 平成23年度活動計画（案）承認の件

第5号議案 平成23年度収支予算書（案）承認の件

アイチ土業ネットワーク

於 名古屋会議室

平成22年度 活動報告

平成22年度は、ASNの原点に立ち返りつつも、新しい試みを模索した一年でした。新規ミニフォーラム(MF)を立ち上げないことに伴う対応として、説明会等の全体活動の充実を図りました。

各MF等の活性化のために活動補助費(外部講師補助費)制度を実施しました。

また、「会員間の新旧を越えた交流」をテーマに、レク企画においてはバーベキュー大会などを、イベント企画においては犬山一泊旅行を開催し、多数の会員に、ご参加いただくことができました。

なお、年間の活動内容は次のとおりとなっております。

月	日	曜日	イベント	会議
7	17	土	定時会員総会	第1回理事幹事会
9	4	土	ASN説明会	第2回理事幹事会
10	15	金		第3回理事幹事会
11	7	日	BHQ大会(レク)	
12	4	土		第4回理事幹事会
1	29	土	ASN新年会・名刺交換会	第5回理事幹事会
3	22	火		第6回理事幹事会
4	23	土	日帰りバスツアー(レク)	
5	20	金		第7回理事幹事会
6	4 5	土 日	犬山満喫ツアー一泊旅行(イベント)	

その他、各MF・研究会・同好会において、勉強会・懇親会等の活動が活発に行われています。

第2号議案 平成22年度収支計算書承認の件

平成22年度収支計算書

自 平成22年7月 1日
至 平成23年6月30日

アイチ士業ネットワーク
(単位:円)

(収入の部)

科目		予算額(A)	執行額(B)	差額(B-A)	摘要
収入の部	会費収入	1,170,000	1,186,750	16,750	
	雑収入	500	199	-301	預金利息
小計		1,170,500	1,186,949	16,449	
前年度繰越金		492,459	492,459	0	
合計		1,662,959	1,679,408	16,449	

(支出の部)

科目		予算額(A)	執行額(B)	差額(B-A)	摘要
支出の部	全体会開催費	300,000	215,901	84,099	総会懇親会、説明会、新年会、定期総会
	会場費	140,000	77,470	62,530	理事幹事会 会場費
	通信事務費	40,000	16,770	23,230	郵送料、プロバイダ料、ドメイン費用
	交通費	80,000	76,500	3,500	理事幹事会 交通費
	新入会員補助費	60,000	60,000	0	秋季レク参加補助
	レク企画補助費	120,000	109,833	10,167	レク企画補助
	イベント企画補助費	120,000	103,206	16,794	イベント企画補助
	記念事業引当金	100,000	100,000	0	
	M F等活動補助費	200,000	60,000	140,000	講師謝金補助
	支払手数料	90,000	70,229	19,771	銀行手数料、会費引落手数料
	雑費	30,000	14,000	16,000	
	予備費	382,959	0	382,959	
支出計		1,662,959	903,909	759,050	
次年度繰越金		0	775,499	775,499	
合計		1,662,959	1,679,408	16,449	

財産目録

平成23年6月30日現在

(単位:円)

科目	摘要	金額
資産の部		
現金		128,176
預金	三菱東京UFJ銀行 愛知県庁出張所 普通預金 3502373	802,323
資産合計		930,499
負債の部		
前受金		55,000
記念事業引当金		100,000
負債合計		155,000
差引正味財産		775,499

総会収支報告書

事務局

第9回定期会員総会懇親会 仏地方料理ピストロ・ファンドール

平成22年7月17日開催

(単位:円)

支出	収入	摘要
会場費 175,000	参加者会費 175,000	参加35名
支出計 175,000	収入計 175,000	総会の会場費用は、前年度計上済

A S N 説明会 ヒルトン名古屋

平成22年9月4日開催

(単位:円)

支出	収入	摘要
会場費 587,100	参加者会費 470,000	参加91名
案内状送付代 16,000	全体会開催費補助 157,901	
封筒、タックシール代 2,667		
配布資料印刷代 16,800		
ゴム印、事務用品代 5,334		
支出計 627,901	収入計 627,901	

新年会・名刺交換会 S O L T & M I S O the eat 飯扉 平成23年1月29日開催

(単位:円)

支出	収入	摘要
会場費 434,500	参加者会費 400,500	参加79名
	全体会開催費補助 34,000	
支出計 434,500	収入計 434,500	

第10回定期会員総会 名古屋会議室

平成23年7月23日開催予定

(単位:円)

収入計	収入	摘要
会場費 24,000	全体会開催費補助 24,000	
支出計 24,000	収入計 24,000	

企画収支報告書

B B Q大会 愛知牧場

平成22年11月7日開催

レク委員会

(単位:円)

支出	収入	摘要
会場費、食事代 177,955	参加者会費 92,000	参加62名(うち新入会員9名)
備品等 2,940	新入会員補助費 60,000	(会員家族含む)
ゲーム景品 6,300	レク企画補助 35,195	
支出計 187,195	収入計 187,195	

日帰りバスツアー 伊勢神宮方面

平成23年4月23日開催

(単位:円)

支出	収入	摘要
貸切バス代等 98,800	参加者会費 150,000	参加37名
団体傷害保険 19,000	レク企画補助 74,638	
昼食代 50,505		
飲料代等 24,517		
bingo大会景品 17,752		
その他 14,064		
支出計 224,638	収入計 224,638	

犬山満喫ツアー一泊旅行 サンパーク犬山

平成23年6月4・5日開催

イベント委員会

(単位:円)

支出	収入	摘要
宿泊代等 278,050	参加者会費 522,250	参加44名
ライン下り、鵜飼代 162,500	イベント企画補助 103,206	
鵜飼時弁当 110,000		
酒及びつまみ代 74,066		
備品代 840		
支出計 625,456	収入計 625,456	

監査報告書

平成22年度の会計について監査を実施し関係書類を調査したところ
いずれも正確、かつ適正であることを認めます。

平成23年7月4日

監事 仙田 浩人

役員改選の件

本総会の終結をもって理事、監事が任期満了となりますので、新たに理事15名、監事1名の選任をお願いするものであり、その候補者は次のとおりであります。

理事	浅野 哲司	(税理士)
理事	上野 泰好	(弁護士)
理事	田井 能久	(不動産鑑定士)
理事	丸山 洋一郎	(司法書士)
理事	保田 恵	(社会保険労務士)
理事	曾山 辰実	(税理士)
理事	水崎 由佳子	(行政書士)
理事	佐治 英樹	(税理士)
理事	田中 聰	(行政書士)
理事	小林 賢一郎	(税理士)
理事	四俵 正勝	(税理士)
理事	会田 能史	(行政書士)
理事	平井 朝	(弁護士)
理事	河口 剛	(社会保険労務士)
理事	岡本 郁	(税理士)
監事	佐藤 壱久	(税理士)

平成23年度活動計画（案）

1. 会員の相互理解を深めるため、レクリエーション等の親睦・厚生活動を行う。
2. ミニフォーラム・研究会等の活動活性化のため運営支援を行う。
3. 新入会員勧誘のため、Webサイトの活用・説明会等の広報活動を行い認知度を高める。
4. 効率的な事務局運営を行うため、組織を整備し、業務の分担を見直す。
5. 新規ミニフォーラムを立ち上げないことに伴う対応として、説明会等の全体活動の充実を図る。
6. ASN規約等を検証し、その見直しを検討する。

第5号議案 平成23年度収支予算書(案)承認の件

平成23年度収支予算書(案)

自 平成23年7月 1日
至 平成24年6月30日

アイチ士業ネットワーク

(単位:円)

(収入の部)

科目		予算額	摘要
収入の部	会費収入	1,290,000	3,000円×430名=1,290,000円
	雑収入	500	預金利息
	小計	1,290,500	
前年度繰越金		775,499	
収入計		2,065,999	

(支出の部)

科目		予算額	摘要
支出の部	全体会開催費	440,000	総会懇親会、A S N 説明会、新年会、定時総会
	会場費	108,000	理事幹事会 会場費
	通信事務費	28,000	郵送料、プロバイダ料、ドメイン費用
	交通費	90,000	理事幹事会 交通費
	レク企画補助費	200,000	レク企画補助
	イベント企画補助費	180,000	イベント企画補助
	記念事業引当金	100,000	講師謝金補助
	M F 等活動補助費	200,000	銀行手数料、会費引落手数料
	支払手数料	90,000	
	雑費	50,000	
予備費		579,999	
支出計		2,065,999	

注) 予備費の流用については、その理由を記載した書面を会長に提出し承認を受けなければならない